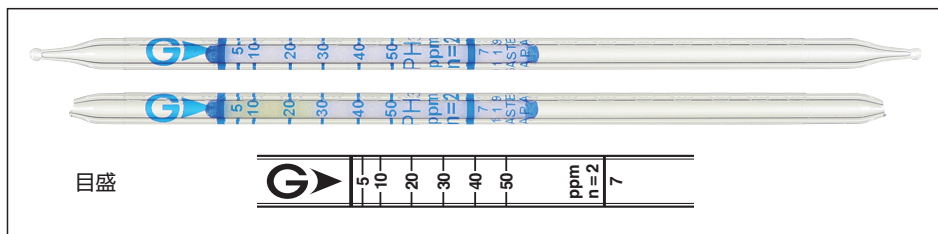


Phosphine



仕様

測定範囲	2.5 ~ 5 ppm	5 ~ 50 ppm	50 ~ 100 ppm
吸引回数	4回 (400mL)	2回(基準) (200mL)	1回 (100mL)
係数	1/2	1	2
測定所要時間	6分	3分	1.5分

検知限度： 0.5 ppm (4回吸引)

変色： 白色 → 淡黄色

温・湿度補正： なし

有効期間： 36 か月

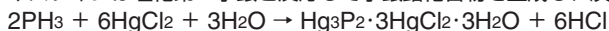
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

ホスフィンは塩化第二水銀と反応して水銀錯化合物を生成し、淡黄色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
アルシン	20ppm以上	+	茶色に変色
セレン化水素	20ppm以上	+	茶色に変色
硫化水素	10ppm以上	+	黒褐色に変色

校正用ガス

高圧ガス容器詰法